

市政を問う！

3日間
12人の

一般質問

- 堀内重佳** 「豊川市の森林整備」
- 松下和司** 「通学路」
- 深谷崇允** 「民間住宅の地震対策事業」「御津海岸の維持管理」
- 松井俊満** 「犯罪被害者等支援」
- 北澤伸道** 「本市の中学校の部活動」
- 井川郁恵** 「国民健康保険データヘルス計画」「終活・エンディングノート」
- 林正子** 「就学援助」「教職員時間外勤務」
「子宮頸がんにかかる周知・啓発」
- 佐々木和美** 「国府駅周辺および豊川西部地区周辺のまちづくり」
- 鈴木佳孝** 「豊川市における障害児支援体制」
- 安間寛子** 「本市の学校校舎の雨漏り、体育館へのエアコン設置、水道の赤水の改善策」
「本市における有機フッ素化合物（PFAS）汚染の状況と除去」ほか
- 佐藤郁恵** 「コメ高騰の緊急対策とコメの増産、安定供給対策、農家への支援」
「期日前移動投票所の早期の実施の考え」ほか
- 倉橋英樹** 「市発注工事等における見積もり依頼」

一般質問とは、議員が市に対して、市政全般にわたる事務の執行状況や今後の方針などを質問することです。質問時間は、議員1人当たり30分です。（答弁の時間を除く。）

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものです。市のホームページで公開するインターネット録画配信で、全ての内容を視聴できます。議員ごとに掲載している**二次元コード**をスマートフォンやタブレットで読み取るか、市議会ホームページの「**インターネット議会中継**」よりご覧ください。



①整備計画

ここでは、豊川市森林整備計画のこと。

②基本計画

ここでは、豊川市環境基本計画2020のこと。

③J-クレジット制度

森林経営や省エネルギー設備の導入等による二酸化炭素の吸収量や排出削減量に環境価値を見出し、クレジットとして国が認証する制度。

【問】 森林環境保全に係る計画の位置づけは。

【答】 ①整備計画や、基本計画で森林の整備や保全などを推進している。

【問】 私有林の課題は。

【答】 適切に管理されず放置されること等が課題。間伐事業を実施しているが、その面積は一部にとどまり、解



堀内重佳

豊川市の森林整備について



決に向けた検討が必要。

【問】 市内財産区の課題と今後の対応は。

【答】 管理委員の高齢化や活動資金の確保等が課題。各管理会と個別に意見交換会等を行い、対策の検討を図る。

【問】 森林を地域資源として活用する取り組みは。

【答】 間伐材をバイオマス発電等に活用するほか、基本計画では、J-クレジット制度の活用を位置づけている。

【問】 今後の森林管理事業についての考えは。

【答】 手入れの行き届いた森林を増加させ、人材育成等の取り組みを進めていく。



【問】 通学路交通安全プログラムにより小坂井中学校区で発見された危険箇所への対策は。

【答】 自動車の交通量や速度超過、横断歩道の待機場所の狭さ等に関し、通学路の変更やポストコーンの設置、道路の車両通行禁止時間帯の修正、警察の取

り締め強化等を実施。

【問】 小坂井中学校周辺の通学路は、冠水で登下校に支障が出ている。雨水対策の考えは。

【答】 学校内の排水施設では処理しきれいていないと思われる。校舎等の改築計画においては、地下埋設型の雨水貯留浸透槽を設置し、排水能力の改善を図る。実施設計でも、課題解消に向け検討を進める。

【問】 小坂井中学校での自転車通学の実施は。

【答】 駐輪場の設置、自転車通学者の安全面を考えた通学路の指定などが必要。これらの条件をそろえることで、実施可能と考える。

④精密診断法

改修の必要性が高いものについて、構造部材やその接合部等に関する詳細な情報により、改修の必要性の最終的な判断を行うことを目的とした診断方法。調査に当たっては、壁や天井などを剥がし、内部の構造を確認する。

【問】 国が住宅の耐震改修に係る補助金の上限額を引き上げたが、本市の状況は。

【答】 もともと国の補助金に上乗せして補助を行っているため、増額後も市の補助を加えた上限額は据え置く。

【問】 県が創設した精密診断法による補強設

計費補助の内容は。

【答】 耐震改修工事において、精密診断法により耐震補強設計を行う場合、20万円を限度として、設計費の3分の2を補助するもの。

【問】 補助金の増額や、補強設計費補助の実施、他市が行っている瓦屋根の耐風に係る補助を実施する考えは。

【答】 他市の状況などを注視し、検討していくことが必要と考える。

【問】 御津海岸の海洋ごみ等の課題について、解決に向けた検討が必要と思うが、考えは。

【答】 他市の事例を調査するなど、対応策の検討を進めていく。

⑤計画

ここでは、犯罪被害者等施策推進のための計画を指す。



【問】 犯罪被害者等が抱える問題に対する必要な支援は。

【答】 抱える問題はさまざまであり、被害直後から生活再建までの期間において、捜査・公判に関わるものや、生活全般に関わるものが必要と考えられる。

【問】 犯罪被害者等支

援条例の意義は。

【答】 警察庁の計画では、条例等の意義として、地域における犯罪被害者等支援を充実させる上で、非常に重要とされている。

【問】 県内の条例の制定状況と支援内容は。

【答】 7年4月現在、16市町が条例を施行。支援金制度や、公営住宅の優先入居などの支援施策が多い。なお、東三河8市町では条例は未制定であり、犯罪被害者等に特化した支援金制度などはない。

【問】 条例制定に向けた考えは。

【答】 早期制定に向け、検討を進めていく。



通学路について

松 下 和 司



民間住宅の地震対策事業について

深 谷 崇 允



犯罪被害者等支援について

松 井 俊 満





中学校の部活動の 地域移行について



北澤 伸道
きたざわ のぶみち



【問】国の動向は。

【答】5年度から7年

度で土日の部活動を地域に移行し、その後、平日についても、進捗状況を検証した上で移行するとしている。

【問】外部指導者の選考の際、犯罪歴等は調べているか。

【答】調査は行ってお

らず、信頼できる方の推薦を依頼している。

【問】性犯罪歴のある者を採用しない考えは。

【答】こども関連業務従事者の性犯罪歴等確認に関する法整備が進められており、法令の成立等を注視し、適切に対応していく。

【問】市の部活動の地域移行の方向性は。

【答】9年度からの休日の部活動廃止に向け、ロードマップの作成を進めていく。

【問】地域移行の進め方についての考えは。

【答】一斉でのスタートが望ましいが、条件整備ができたところから進めていく。

⑥第3期

第3期豊川市国民健康保険データヘルス計画のこと。

6年3月に策定され、計画期間は6年度から11年度までの6カ年。

国民健康保険データ ヘルス計画について



井川 郁恵
いかわ いくえ



【問】本市における国保への加入状況は。

【答】被保険者数は年々減少し、5年度は3万1266人。県全体と比較し、65歳から74歳の割合が特に高い。

【問】特定健診の受診率向上への取り組みは。

【答】30歳代への受診勧奨チラシの送付など、

早期介入事業のほか、第3期からは、健診申込者が未受診の場合に、電話で受診勧奨を実施。

【問】フレイル対策のための取り組みは。

【答】主に65歳以上が対象のフレイル予防教室のほか、希望者には、保健師や管理栄養士による個別相談を実施。

【問】エンディングノート今後の展望は。

【答】現在は、出前講座や介護予防教室で活用し、福祉相談センターなどに設置している。今後は、設置場所の市民病院などへの拡大のほか、前向きな名前への変更も検討し、一層の周知・活用を進める。

⑦4項目

校外実習、修学旅行、職員会議、非常災害などの場合に必要業務を指す。

⑧校務分掌

学校ごとに設定した教育目標の具現化に向けて、校長が校務を分担するための組織を定め、教員に命じて処理させること。

⑨給特法

公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法のこと。

教職員の時間外勤務に ついて



林 正子
はやし まさこ



【問】教員の超勤^⑦4項目とは。

【答】職務の性質上、自主・自発的な取り組みによって勤務時間を超えてしまうため、超過分を見越して給料月額^⑧の4%を一律に上乗せしていることから、時間外勤務の命令ができる内容が4項目に限

定されていること。

【問】4項目に該当しない自主・自発的な業務の内容は。

【答】授業関係、行事関係、学級事務、部活動、校務分掌^⑧など。

【問】時間外在校等時間の実態は。

【答】7年は、比較的小さい3月で平均約29時間、繁忙期である4月で平均約44時間。

【問】上乗せ額が給料月額^⑧の4%である根拠は。

【答】給特法^⑨制定時の調査で、教員の時間外勤務は平均して月8時間程度とされ、金額に換算すると基本給の4%相当であったため。

⑩要望書

上宿交差点の交通安全対策等に係る要望書のこと。

国府東部連区長、上宿区長、国府連区長から、愛知県及び豊川市に提出され、姫街道線及び大池線の上宿交差点付近の交通安全対策と自転車駐車場の整備が要望されている。

【問】上宿交差点付近の都市計画道路大池線の歩行者の利用状況は。

【答】道路西側は歩道が未整備のため、国府小学校へ通学する一部児童は、精肉店付近で東側に、上宿交差点北側で西側に渡り、姫街道線を横断している。

【問】障害児支援施設における課題は。

【答】子供との関わり方に悩む保護者が多く、学びの場や交流の機会が少なくとの意見がある。また、相談支援専門員の人数が少ない。

【問】雨漏りは31校、赤水は11校で確認され、体育館へのエアコン設置は東三河でも遅れているが、現状をどう考えているのか。

【問】ジェンダー平等の実現の立場から、報道された方は、広報大使にふさわしくないと、今後の対応の方向性は。



国府駅周辺および豊川西部地区
周辺のまちづくりについて

佐々木 和美



障害児支援体制について

鈴木 木佳孝



学校校舎の雨漏り、体育館へのエアコン設置、水道の赤水の改善策について

安間 寛子



【問】上宿自転車駐車場の課題への対策は。

【問】児童発達支援施設に通う児童の兄弟が保育所に入所する際の

【問】保育所と障害児施設の複合施設を整備する予定は。

【問】雨漏りは31校、赤水は11校で確認され、体育館へのエアコン設置は東三河でも遅れているが、現状をどう考えているのか。

【問】ジェンダー平等の実現の立場から、報道された方は、広報大使にふさわしくないと、今後の対応の方向性は。



⑪おでかけタクシー

利用者の予約に応じて運行する公共交通サービス(デマンド型交通)の一種で、既存のタクシー車両を使って行われるサービスのこと。

【問】おでかけタクシーとコミュニティバスを連携して走らせる考えは。

【答】デマンド型交通の導入は、事業者の協力が不可欠であるなど、多くの課題がある。今後、交通協議会で検討していく。



コメ高騰の緊急対策と 農家への支援について

佐藤 郁恵



【問】本市の米農家と米生産量の推移は。

【答】2年は1164戸、4460トン。平成17年からの15年間で、1163戸、1105トン減少している。

【問】国に対し、米の価格保障、所得補償を求める考えは。

【答】国の動向を注視

し、適切な情報把握に努め、必要に応じて、市長会等を通じた要望等を考えていく。

【問】自動車を用いた移動期日前投票所の全国、県内の実施状況は。

【答】6年10月の衆院選では、全国で133の自治体が設置。そのうち県内では豊田市と大府市が設置している。

【問】早期に実施する考えは。

【答】検討しているが、答えられる段階ではない。引き続き、他市の運用状況や課題について情報収集などを行っていく。当面は、市内6カ所の期日前投票所の周知を図っていく。



市発注工事等における 見積もり依頼について

倉橋 英樹



【問】見積もりを取る際、複数業者から取るべきところを取っていない事例がある。市の認識は。

【答】緊急時などを除き、原則は3者以上から徴収することとしている。特別な理由がないときには複数業者から徴収することを、改めて周知徹底していく。

【問】追加工事後、市が見積書を無視して減額することは禁止するべきではないか。

【答】変更内容を設計変更協議書に整理し、両者で確認した後に変更契約の手続きを行っている。そのため、協議内容と異なる金額での変更契約の事例は承知していない。

【問】匿名のアンケート等を実施する考えは。

【答】現時点で考えはない。協議と異なる変更契約となっているとの情報があれば、業者名を伏せるなど、配慮をした上で調査の実施を考えていく。



ライブ中継・録画配信を行っています！

一般質問など、本会議の様子は、インターネットでの中継及び録画配信を行っています。ぜひご利用ください。



※左の二次元コードからアクセスできます。
通信料は利用者負担です。

市役所ロビー（本庁舎1階）のモニターでライブ中継を見ることができます。



豊川市議会 議会中継

会議名一覧 議員名一覧 表示設定 動作環境

令和7年第2回定例会—6月16日 中日

発言内容

開議、会議録署名議員の指名、委員会付託、採決議案（提案説明【決議第1号、第70号議案～第72号議案】、質疑、討論、表決）

再生

会議名一覧へ戻る

▲お知らせ



ここをクリックしてください。